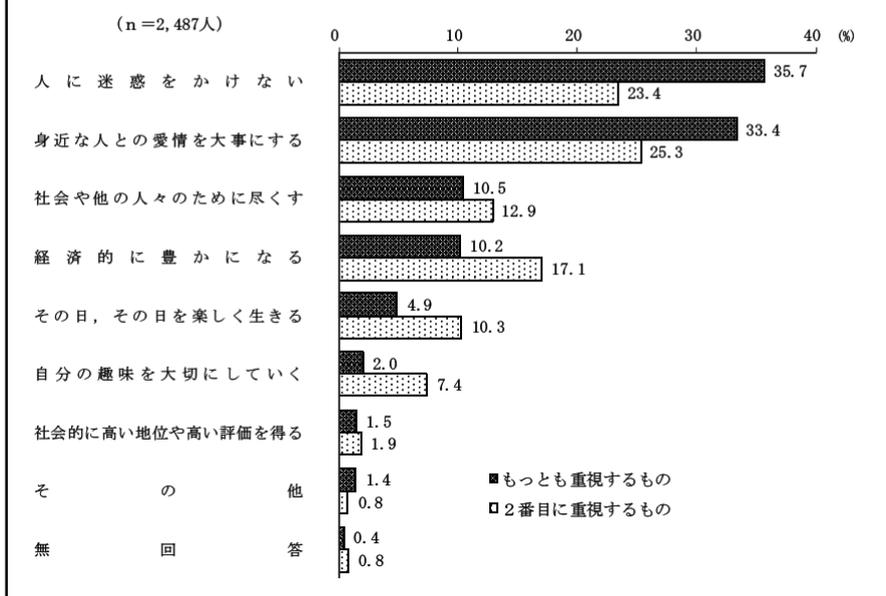


あなたは、〇〇さんに、将来どのような生き方をしてほしいと思いますか。この中から、あなたが重視するものを順位をつけて2つ選んでください。

図Ⅱ-2-1-12 子供に希望する生き方



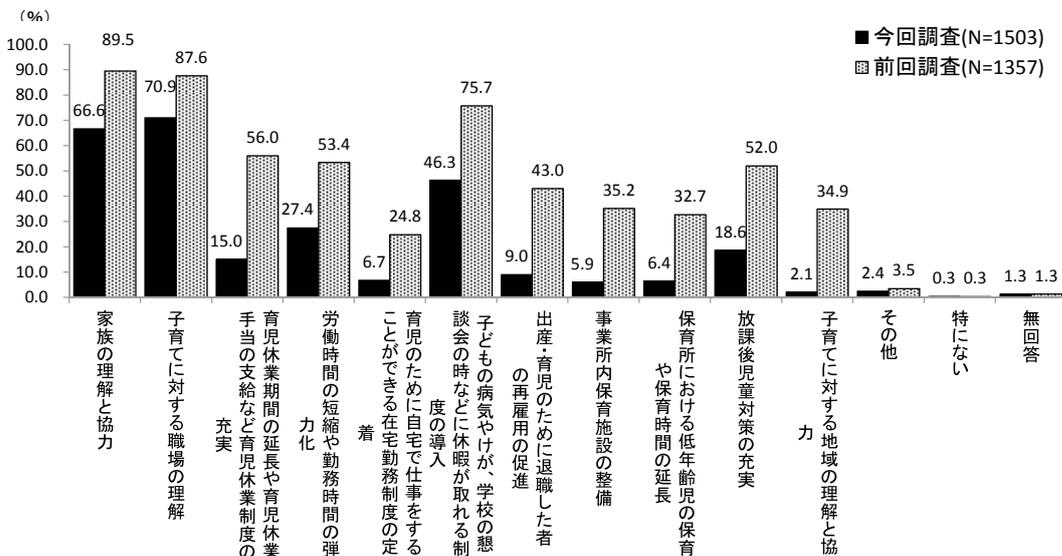
平成25年度小学生・中学生の意識に関する調査のうち
「保護者を対象とする調査の結果」平成26年7月 内閣府

【仕事と子育てとの両立】

仕事と子育てを両立させるためには何が必要だと思いますか。(○印は3つまで)

- 「子育てに対する職場の理解」と回答した割合が70.9%と最も高く、次いで「家族の理解と協力」(66.6%)の順である。
- 前回調査と比べて、回答可能選択肢が少なくなっており、「家族の理解と協力」「子育てに対する職場の理解」以外の回答割合は大幅に減少している。

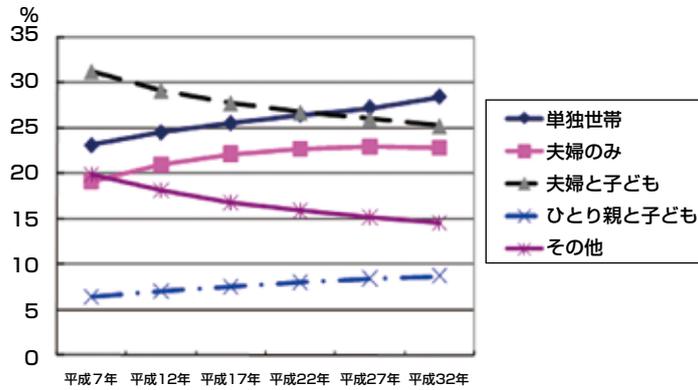
■仕事と子育てを両立させるために必要なこと



※前回調査は、○印はいくつでも選択可能

世帯数の将来推計（岡山県）

家族類型別割合の推移

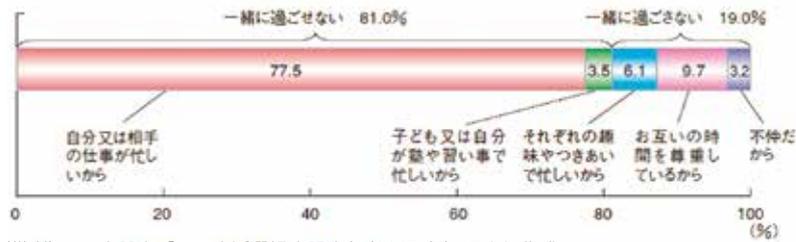


（国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口」から作成）

家族と過ごす時間

第1-1-14回

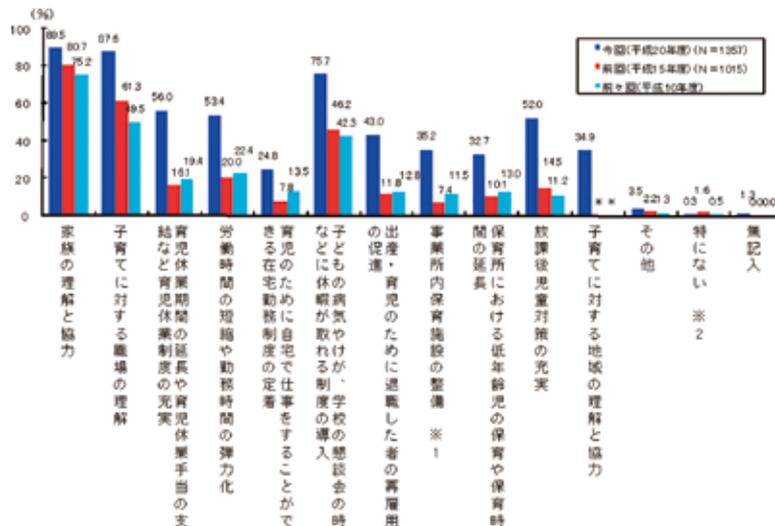
家族との時間が取れないのは仕事から忙しいから
同居家族と過ごす時間が取れない理由



（備考） 1. 内閣府「国民生活選好度調査」（2007年）により作成。
2. 回答者は、全国の15歳以上80歳未満の男女538人（「その他」，「無回答」を除く）。
出典：平成19年度版国民生活白書より

仕事と子育てを両立させるために必要なこと

図 仕事と子育てを両立させるために必要なこと



出典：第3次岡山いきいき子どもプラン策定に関する県民意識調査（平成21年3月）より